

当面の日程

- 5日 公共サービス民間労組協議会総会
(フルーツフラワーパーク)
- 8日 県本部労働学校・実践編 (ひょうご共済会館)
- 12日 県本部臨時・非常勤等評議会定期総会
(兵庫県学校厚生会館)

自治ひょうご



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

1702号

2026. 9. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長／北池 宏光・編集人／荒西 正和

現評総会

65歳まで働ける職場に 現業・公企闘争の申入書を確認

県本部現業評議会は、7月31日～8月1日にいこいの村はりまで、2026・27年現業評議会総会・各部会集会を開催し、17単組47人が参加した。

総会開会にあたり、主催者を代表し平瀬勲議長は「非常時には専門的な知識を備えた現業職員の力こそ『要』となる。民間委託など合理化が続いているが、行政サービスの安定を損なわぬよう、再公営化も視野に入れた最適な体制構築を粘り強く交渉してほしい。あわせて、熱中症対策の改

善などを求めていることが重要だ。この2日間で強固な方針を確立しよう」とあいさつした。

議事に入り、活動経過報告、運動方針(案)、20

26現業公企統一闘争申入書提案が行われ、全体で承認。方針では、65歳まで安心して働ける労働環境の検討・協議が重要であり、加齢により業務が困難にな

る職種もあるため、職場実態に応じた整備が必要であること、統一闘争は通年闘争として位置づけ、「直営堅持」を基本目標に欠員の正規職員による完全補充を重点課題として強調した。

さらに、頻発する大規模災害を踏まえ、現業職員の役割明確化と危機管理体制強化、職員減少に伴う災害時対応の課題を認識し、平時から現状・課題分析が不可欠であることを確認し、第2次闘争の統一行動日である10月16日の結集を呼びかけた。

尾西委員長 首長懇談の日程

- 越田 謙治郎・川西市長
(7月28日)
- 林 時彦・丹波市長
(8月3日)
- 酒井 隆明・丹波篠山市長
(8月3日)
- 石井 登志郎・西宮市長
(8月4日)
- 松本 眞・尼崎市長
(8月24日)

詳細は、県本部ホームページに掲載しています。



石井西宮市長(右)と尾西委員長

職場を作りましょう。

⑤

単組代表者会議

人勧ふまえ交渉準備を 処遇改善を組織拡大につなげよう

県本部は、8月19日に単組代表者会議を開催。7日に出された26人勧のポイントを説明し、確定闘争に向けた意思統一を行った。また県本部構造改革案(素案)を示し、各ブロックの単組代表者会議を通じて議論を深めることを確認した。



人勧のポイントを説明する北池書記長と構造改革案を提起する北池書記長

単組代表者会議は、ウェーブにて開催し、45単組53人が出席した。

尾西亮太郎県本部執行委員長は、「今年の人勧では全世代での給与改定、再任

用職員の改善が示された。26確定闘争では、昨年から継続となっている課題も含め改善をめざそう」とあいさつした。

「人事院勧告について」は、戎剛副委員長が提起。①官民較差は3・51%。特に中堅層は昨年を上回る改訂となった②再任用職員は月額2万円を超える引き上げ③非常勤職員にも扶養手当および住居手当支給といった概要をあげ、「全世代で3%以上の俸給表改定や再任用の改善は、全国で取り組みを進めてきた成

指定管理導入の 交渉状況を学ぶ

衛生医療評議会

8月1日、学校厚生会館で衛生医療評議会第11回定期総会を開催し、13単組44



山根議長があいさつ

人が参加した。山根正也議長のあいさつに続き、来ひんあいさつを受けた後、経過報告、2027年度活動方針、役員体制を全体の拍手で承認した。

総会後のメイカルワーカーズアクションでは、高

砂市職の大室由起幹事が、職員の生活・労働条件を守り現場の職員の声に重きを置いた高砂市民病院の指定管理者制度導入方針をめぐる交渉について報告した。

街頭行動は酷暑のため中止とし、平山春樹特別執行委員の「地域医療と公立病院の役割について考える」再編統合・経営形態見直しの現状と課題」と題した講演に変更。地域医療を守るには、情報収集の重要性に加え安定した財源、人員確保、処遇改善が不可欠との認識を共有した。

しこう

連日暑すぎる日々が続いていますが、皆さん体調は管理できていますか。例年をはるかに上回る異常高温に見舞われている中、熱中症対策が緊急で最大の課題となっています。今や熱中症対策は、命を守るための必須の取り組みであり、過去の対策や常識では対応することができないのが現実です。新たな発想や最先端のテクノロジーを取り入れて、万全の体制を整えなければなりません。それとあわせて必要な人員を確保し、仕事のあり方や進め方を工夫して、この暑い中でも全ての職員が65歳まで安全で安心して働き続けることができる仕組みを作り上げていかなければなりません。労働組合として当局と交渉し「職場の声」「現場の声」を反映させた、仕事のあり方や仕組みを作り上げて、現場で働く組合員全員の力で、65歳まで誰もが働き続けることができる職場を作りましょう。

果。処遇改善とあわせ、組織化も意識して取り組んでほしい」と強調した。

県本部は人員確保、夏期一時金闘争期から確定闘争を意識した取り組みを進めようと提起している。人勧完全実施に加え、初任給改善や前歴換算10割など、単組課題の改善に向けしつ

り交渉をやりきろう。

「運動と闘争の強化に向けた県本部体制・財政の構造改革案(素案)について」は、北池宏光書記長が提起し、「組合員の生活と権利を守るため、持続可能な組織を次世代につなごう」と述べた。

いまいち座

知らない間にかんじがらめ



大植 賢(豊岡市職労)



和田委員長と石田副委員長

いい人
いいまち
いいいっはん
市町村職員共済労組

「但馬牛や温泉が堪能できる『ゆめ春来』は特にオススメ!ぜひ利用して」とアピール

市町村職員共済労組は、地方公務員の共済組合の事務を担う職員で構成されており、病気やケガなどの際に給付を行う短期給付事業、年金給付を行う長期給付事業、人間ドックや健康セミナー、貯金、貸付といった福祉事業の業務を行っている。

県本部がよく利用するひょうご共済会館やゆめ春来(新温泉町)も共済組合の管轄だ。職場改善の課題を尋ねると、「人員不足とスキルアップ」と、加入説明会や休暇

「組合は、春闘、夏期一時金、年末一時金にあわせ、全組合員の意見を集約して要求書を作成。交渉結果は職場集会を開いて報告する。育休中などの組合員にも結果を伝える。新規採用者には、加入説明会や休暇

全員参加、丁寧な活動

市町村職員共済労組は、地方公務員の共済組合の事務を担う職員で構成されており、病気やケガなどの際に給付を行う短期給付事業、年金給付を行う長期給付事業、人間ドックや健康セミナー、貯金、貸付といった福祉事業の業務を行っている。

組合は、春闘、夏期一時金、年末一時金にあわせ、全組合員の意見を集約して要求書を作成。交渉結果は職場集会を開いて報告する。育休中などの組合員にも結果を伝える。新規採用者には、加入説明会や休暇

鬼木参議員が来県

県職と神戸の各単組・職場で意見交換



県職労の執行部と意見交換する鬼木さん

ひょうご分権自治フォーラム
7月30〜31日に鬼木まこと参議院議員が来県し、単組との意見交換やフォーラムでの基調講演を行った。

30日は早朝から神戸市環境局西事業所で収集車の送

ひょうご分権自治フォーラム

現場の声を国政に

り出し、職員との意見交換を行った。その後、神戸市従、神戸市職労、兵庫県職労の各書記局を訪問した。熊本地震への対応、組織率低下など、活発な議論が



組合員が乗車する収集車の送り出し

午後からは共済会館で組織内・協力議員を対象にしたひょうご分権自治フォーラムが開催された。基調講演で鬼木議員が国会情勢を中心に政局や高市政権などについて説明し、政治闘争の必要性、公共サービスの重要性を語った。

参加者からは鬼木議員のパワーに圧倒された、現場の声を聞くことが最も大切だとの話から今まで以上に

県本部書記の紹介 宮本 裕美さん



議員秘書の経験いかしたい

香川県で生まれ育った。若者流出、観光客が留まらないといった課題があり、「大好きな香川を元気にしたい」との思いから政治の役割を意識するようになった。政治家ともパイプができ、立憲民主党の国会議員秘書も務めた。秘書のときは「私と会話した内容を議員が国会で発言することもあり、楽しかった」と話す。

今年の総選挙で立憲民主党(中道改革)は惨敗。「この先が見えない」とほうぜんとしているとき、労働組合の方から声をかけてもらった。本当に嬉しく、「自分の経験をいかせるなら頑張りたい」と思った。

温泉、サウナで体を整えるのが最近のマイブーム。

県本部では、政治政策、組織部を担当する。

自治労兵庫 県本部 LINEで いいこといっぱい!

Amazonギフト券が当たる! \登録するだけで募完了!カンタン!

友だち登録キャンペーン!

2026年4月1日(水) - 12月31日(木)

Amazonギフト券1,000円分を毎月5名様にプレゼント!

友だち追加・キャンペーン参加はこちらから!

住まいる共済 火災共済・自然災害共済 風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

足りていますか? 住宅・家財の保障

年々激甚化しつつある自然災害には 2024年4月の制度改定でパワーアップ!!

自然災害共済 ベーシック で備えましょう!!

※新制度は2024年4月以降に迎える更改契約から順次適用されます。契約更改時期は組合により異なります。

保障提供元:こくみん共済 coop ※「自然災害共済」は単独での加入はできません。「火災共済」に付帯してご利用ください。※ご契約に際してはパンフレットをご覧ください。

風水害などの場合 最高保障額 6,000万円 加入限度口数600口の場合

こくみん共済 NEWS 5123B027

こくみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済 推進本部 全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

※ご不明点などはまずは所属組合まで